## 平成27年度 資源・素材学会北海道支部 春季講演会プログラム

(A会場) (座長)宮中显弘(室下大) (座長)原田周作(北大) (C会場)

(座長)	玉村修司	(幌延RISE
	TO THE PI	WIT WE CLOSE

	(座長)濱中晃弘(室工大)		(座長)原田周作(北大)		(座長)玉村修司(幌延RISE)					
発表	時間	講演者氏名	所属	講演題目	講演者氏名	所属	講演題目	講演者氏名	所属	講演題目
14:30	14:45	〇森谷亮太·Najib·福田大祐· 児玉淳一·藤井義明	北海道大学 岩盤力学 研究室	傾斜した層構造を有する ピット型鉱山における残壁 の掘削変位の解析	〇瀬川達也·伊藤真由美·堀 口剛志·箕浦洋史·Tabelin Carlito·広吉直樹	北海道大学 資源再生 工学研究室	複雑硫化鉱の磁選および 浮選による多段選別	〇新井悠·佐藤努·大竹翼	北海道大学 環境地質 学研究室	鉄鋼スラグの水和反応に よる道路用路盤材の強度 発現
14:45	15:00	(1):OChimwemwe Nelson Bandazi (2):Jun-ichi Kodama	(1):Department of Mines, Malawi (2):Hokkaido University	Summary of Mining in Malawi	(1):〇浅田大和·加藤昌治·川 﨑了 (2):鈴木隆広	(1):北海道大学 (2):道総研地質研究所	炭酸カルシウムスケール の形成要因の検討	(1):○齋藤彬人·佐藤努 (2):佐久間博 (3):小田治恵·本田明	(1):北海道大学 (2):物材機構 (3):原子力機構	アンモニウム型モンモリロナイトの膨潤性と安定性
15:00	15:15	○藤井義明	北海道大学 岩盤力学 研究室	燃料電池車の環境負荷は 大きい!	(1):〇尾上義朗·加藤昌治 (2):吉田静男 (3):吉田晋 (4):髙橋徹哉	(1):北海道大学 (2):応用流体技研・環境 流体工学研究所 (3):ワイツーエム (4):道総研地質研究所	水素吸蔵合金アクチュ エータを用いた地熱・温泉 熱発電システムの開発	〇亀谷美哲·伊藤真由美· 大野健太·Tabelin Carlito· 広吉直樹	北海道大学 資源再生 工学研究室	複雑希土類鉱石中の希土 類鉱物の浮選〜各種捕収 剤の影響〜
15:15	15:30	〇天羽啓太·藤井義明·児玉 淳一·福田大祐	北海道大学 岩盤力学 研究室	来待砂岩の強度のひずみ 速度依存性は封圧ととも に小さくなる	〇中村大·川口貴之·渡邊達 也·川尻峻三·伊藤陽司·山崎 新太郎·山下聡		岩石の凍上に関する基礎 的研究-凍上過程で発生 する吸水圧の計測例-	〇湊川和貴·伊藤真由美· Tabelin Carlito·広吉直樹	北海道大学 資源再生 工学研究室	放射性セシウム汚染土壌 活用のための高度選別処 理
·		(座長)中村 大(北見工大)			· (座長)伊藤真由美(北大)					
発表	時間	講演者氏名	所属	講演題目	講演者氏名	所属	講演題目	講演者氏名	所属	講演題目
15:45	16:00	(1):〇大友陽子 (2):井尻暁, 堤正純, 井町寛 之·浦本豪一郎・星野辰彦・諸 野祐樹・酒井早苗・斉藤由美・ 谷川亘-廣瀬丈洋・稲垣史生 (3):池川洋二郎	(1):北海道大学 (2):海洋研究開発機構 (3):電力中央研究所	CCS現場条件を再現する リアクターシステムの開発 及びシステムを利用した CO <sub>2</sub> 資源化菌の培養実験	〇今成尭之·川﨑了	北海道大学 資源生物 工学研究室	有機廃棄物を用いた微生 物燃料電池に関する基礎 的研究	(1):○遠藤祐司 (2):野呂田晋·荻野激	(1):道総研 環境·地質 研究本部 (2):道総研 地質研究所	酸性坑廃水の中和処理費 低減化に関する基礎的研 究
16:00	16:15	(1):〇玉村修司·金子勝比古 (2):山本愼一·重吉八郎 (3):五十嵐敏文	(1):幌延ライズ (2):三菱マテリアル (3):北海道大学	北海道北部宗谷夾炭層に 胚胎する地下水とメタンの 地球化学的研究	(1):OS.Faqiang, S.Matsubara, R.Yoshida, K.Itakura, A.Hamanaka (2):G.Deguchi (3):K.Ohga, J.Kodama	(1):Muroran Institute of Technology (2):G-Planning (3):Hokkaido University	Evaluation of Energy Recovery during Underground Coal Gasification (UCG) Experiment using Artificial Coal Seam	〇坂口明日美·五十嵐敏文	北海道大学 地圏物質 移動学研究室	表流水中における自然由来ヒ素の化学形態とその学動
16:15	16:30	(1):〇松本裕之·内田景己 (2):藤井義明·児玉淳一·福田 大祐 (3):尾原祐三·佐藤晃·吉永徹 (4):陳友晴 (5):鮎澤潤 (6):末永弘 (7):玉村修司	(1).釧路コールマイン (2):北海道大学 (3):熊本大学 (4):京都大学 (5):福岡大学 (6):電力中央研究所 (7):幌延ライズ	釧路地方の岩層メタンガ スについて(3)	(1):〇加藤昌治 (2):佐藤圭介	(1):北海道大学 (2):日本コムシス	小規模地熱発電のための 坑井内熱交換器の提案	〇戸井文子·川﨑了	北海道大学 資源生物 工学研究室	バイオグラウトのpH調整 に関する基礎的研究
16:30	16:45	(1):〇後藤翔太·大竹翼·伊藤 真由美·佐藤努 (2):川本大祐·横山拓史	(1):北海道大学 (2):九州大学	粉末X線回折法とメスバウ ア分光法を用いた硫化鉱 石中の鉄および鉛鉱物組 成の定量的評価	〇黒瀬雄大·石澤佳奈美·原 田周作	北海道大学 地圏物質 移動学研究室	フラクタル流路中の微粒 子分散挙動に関するス ケール不変モデルの構築	〇八重樫彩·檀上尭·川﨑 了	北海道大学 資源生物 工学研究室	尿素分解菌を用いた地盤 固化に関する基礎的検討
		(座長)小玉齊明(函館高専	)		(座長)中島一紀(北大)			(座長)大竹 翼(北大)		
発表	時間	講演者氏名	所属	講演題目	講演者氏名	所属	講演題目	講演者氏名	所属	講演題目
17:00	17:15	(1):〇前田将平·富樫晃平·菅原隆之·藤井義明 (2):小玉齊明 (3):宮下尚志	(1):北海道大学 岩盤力 学研究室 (2):函館高専 (3):ドーコン	寒冷地急崖を対象とした 長期モニタリングと熱変形 に関する数値計算	(1):〇吉森亘・池貝友喜・原田 周作 (2):東田恭平・雷健太・辻拓也 (3):押谷潤	(1):北海道大学 (2):大阪大学 (3):岡山大学	無線式センサシステムを 用いた乾式比重選別プロセスにおける物体浮沈機 構の解明	〇高篠良太·広吉直樹·藤 村将人·Sengpasith Houngaloune·Tabelin Carlito·伊藤真由美	北海道大学 資源再生 工学研究室	シュベルトマナイトのCu <sup>2+</sup> 吸着とAs吸脱着特性
17:15	17:30	〇宮川郁朗·中村大·平松雅 宏·川口貴之·渡邊達也·山下 聡	北見工業大学	X線CTとAEを用いたレン ガのひび割れ発生メカニ ズムの解明	〇石田茜·谷越太紀·原田周 作	北海道大学 地圏物質 移動学研究室	微小流路中における溶質 分散の吸光光度法による 定量化	(1):〇山本卓英·広吉直樹· Prin Hanthanon·Meekoch Thidarat·Tabelin Carlito·伊藤真由美 (2):稲野浩行	(1):北海道大学 (2):道総研	廃プリント基板からの有価 金属回収へのCRTガラス 還元溶融処理の応用 ー ガラス産物からの鉛溶出 に及ぼす銅量の影響ー
17:30	17:45	〇松本裕之·山本知佳·山口 茂信·松金孝生·市原義久·江 口裕幸	釧路コールマイン	釧路コールマインの機械 化採炭技術における効率 化の追求	〇三浦一朗太·広吉直樹· Tabelin Carlito·伊藤真由美	北海道大学 資源再生 工学研究室	銅電解スライムの凝集浮 選に及ぼす温度の影響	(1):〇太田迅·五十嵐敏文 (2):田本修一 (3):山本隆広	(1):北海道大学 (2):寒地土木研究所 (3):パシフィックコンサル タンツ	泥岩掘削ずりから発生するヒ素含有浸出水に及ぼす吸着層、覆土層の効果
17:45	18:00	(1):〇濱中晃弘 (2):島田英樹·笹岡孝司	(1):室蘭工業大学 (2):九州大学	熱帯地域の露天掘り鉱山 における土壌の浸食抑制 法に関する研究	〇北島奈帆·伊藤真由美·齋藤渉·Surang Khanchang· Carlito Baltazar Tabelin·広吉 直樹	北海道大学 資源再生 工学研究室	携帯電話からの有価物回 収のためのジグ選別	(1):〇遠藤優香·藤永良太· 五十嵐敏文·山本隆弘 (2):山本隆広	(1):北海道大学 (2):パシフィックコンサル タンツ	高炉セメントの添加にとも なう粘性土からのヒ素溶 出量変化
18:00	18:15	〇松川瞬·早野明·板倉賢一· 鈴木幸司	室蘭工業大学	3Dレーザー計測による坑 道壁面の割れ目評価に関 する研究				〇水野史隆·川﨑了	北海道大学 資源生物 工学研究室	微生物が土の吸着特性に 与える影響に関するカラ ム試験